

東横線地下化跡地 散歩道づくり通信

2004.2.25 編集・発行 / 横浜市都市計画局企画調査課



事例を参考に、東横線地下化跡地に整備する緑道で行いたい
運営管理の内容やしきみについて話し合いました！



第3回検討会では、第2回の事例調査を踏まえて、グループ毎に運営管理について話し合いました。

12月9日午後7時から、神奈川区役所において、「第3回東横線地下化跡地緑道運営管理検討会」を開催いたしました。前回の新田緑道や都筑中央公園の事例調査を参考に、緑道で行いたい運営管理の内容やしきみなどについて、グループに分かれて話し合いが行われました。

第4回検討会では、グループ毎に第3回の話し合いをまとめ、発表を行いました。

1月24日午後1時から、第4回検討会を開催いたしました。前半は、神奈川区片倉町の集会所において、第3回に引き続き、運営管理についての話し合いを行い、まとめました。「緑道で行いたい活動や管理の内容」、「活動や管理を行うためのしくみ(どのような人たちと連携や協力が必要か)」について、模造紙を使ってグループ毎に発表が行われました。その後参加者全員に、良いと思った内容についてシールを貼っていただきました。後半は、住民主体で運営されている「片倉うさぎ山公園あそびの林」の活動内容について説明を聞き、その後、現地を視察しました。

第4回検討会でいただいた主なご意見

運営管理の中心組織を作り、それに行政や町内会、商店街、小学校、地元企業などが協力、連携していく。

緑道全体を管理する組織(NPO)をつくり、その中にボランティア組織をつくる。運営管理組織と町内会、自治会の連携を密にした方が良い。

お互いの価値観を認めながら、活動していけるようにしたい。

運営には事務局(有償)が不可欠である。財源を確保するための活動をまず第一に考えなくてはならない。

将来のことを見据えた柔軟性のある管理運営をしたい。

植物、植栽の専門家の話も聞きたい。障害者の方たちの新しい職の場にしたい。緑道の植栽は管理しやすいものにする。

その他多数のご意見をいただきました。

検討会の流れ

第1回
計画の枠組み
の共有
11月13日(木)
午後7時~8時30分

第2回
先進事例の調査
ヒアリング
11月22日(土)
午後1時~4時

第3回
運営管理の
イメージづくり
12月9日(火)
午後7時~9時

第4回
先進事例の調査
ヒアリング
平成16年1月24日(土)
午後1時~4時

第5回
運営管理の
イメージまとめ
平成16年2月23日(月)
午後7時~9時

「検討会」でご検討いただいた運営管理の内容やしきみについては、検討会の皆さん、地元自治会・町内会や商店街、横浜市が協働で、実現に向けて調整を進めてまいります。

問合せ先

横浜市都市計画局企画調査課交通担当 中野、大須賀、清水
電話：671-3511 FAX：663-3415

第1回～第3回までにいただいたご意見のまとめ（利用〔緑道で行いたいこと〕と管理〔緑道で行う必要があること〕）



運営管理検討会で第1回～第3回までにいただいたご意見をまとめました。これらと第4回のご意見を踏まえて、運営管理の内容やしきみなどについてまとめていく予定です。

「緑道で何をやりたいですか？」 「緑道で何をやる必要がありますか？」	「この緑道を誰と利用したいですか？」 「この緑道で誰と活動したいですか？」	「そのためには、何が必要ですか？」 「管理のためには何が必要ですか？」
<div data-bbox="160 384 557 422">緑や花を育てる活動・管理</div> <ul data-bbox="160 436 557 688" style="list-style-type: none"> ・花や緑を自分達で植え、育てる ・生ゴミで作る腐敗土を使う緑化や花づくり(近隣の住宅との連携) ・ガーデニング講座等の指導者による講習会の開催 ・緑の展示場としての貸し出し <div data-bbox="160 741 557 779">活動拠点としての利用</div> <ul data-bbox="160 814 557 968" style="list-style-type: none"> ・集会、ボランティア活動等の打ち合わせ ・高齢者の活動の場 ・スペースの期間貸しを行う ・生活情報の集まることとする <div data-bbox="160 1020 557 1058">社会福祉活動</div> <ul data-bbox="160 1094 557 1247" style="list-style-type: none"> ・福祉サービスのコーディネート ・保育園児等の集まる場所、幼児の歩くコースにしたい ・ふれあいショップ ・駅前に保育園やグループホーム <div data-bbox="160 1299 557 1337">イベント</div> <ul data-bbox="160 1373 557 1583" style="list-style-type: none"> ・人を集めるためのイベント ・人の集まるフリーマーケット ・地元の名産の販売 ・商店街と連携した緑日 ・地元の祭り ・普段知り合えない地域の方とのふれあいの企画 <div data-bbox="160 1635 557 1673">日常管理</div> <ul data-bbox="160 1709 557 1822" style="list-style-type: none"> ・地元の小学生などによる定期的な管理 ・落書きの清掃 ・犬、猫のフン処理 	<div data-bbox="1050 384 1733 422">あらゆる世代の交流の場として</div> <ul data-bbox="1050 436 1733 590" style="list-style-type: none"> ・あらゆる世代の人に集まって欲しい ・人が集まれる場所にしたい 活性化 ・お年寄りが楽しめるような公園 ・中高生など若者も集まれる場 ・世代に拘わらないコミュニケーションがしたい <div data-bbox="1050 642 1733 680">新しい出会いの場として</div> <ul data-bbox="1050 695 1733 827" style="list-style-type: none"> ・知らない人との利用(そこに行ったらまた会える) ・全然違う地域の人が入ってもいいのでは ・外から来た人とも利用したい ・World Wide(ワールドワイド)な町へ <div data-bbox="1050 879 1733 917">仲間との活動の場として</div> <ul data-bbox="1050 932 1733 1037" style="list-style-type: none"> ・仲間、友人、グループと(ボランティア仲間) ・興味を持っている人々、気の合う仲間 ・趣味の仲間 等と活動 <div data-bbox="1050 1089 1733 1127">子どもたちの遊び場として</div> <ul data-bbox="1050 1142 1733 1247" style="list-style-type: none"> ・通学路そばで子供が自由に遊べる場にしたい ・子どもと一緒に過ごす場所にしたい ・子供たちとコミュニケーションをとる場 <div data-bbox="1050 1299 1436 1337">憩いの場</div> <ul data-bbox="1050 1352 1436 1499" style="list-style-type: none"> ・お互いに憩える場にしたい ・気軽に立ち寄れる場にしたい ・身近な憩いの場にしたい(高齢者のためにも) <div data-bbox="1466 1299 1733 1337">連携の工夫</div> <ul data-bbox="1466 1352 1733 1520" style="list-style-type: none"> ・小学校との連携 ・商店街との連携 ・企業との連携 ・東急とのつながりも考えたい <div data-bbox="1050 1551 1733 1589">管理への参加</div> <ul data-bbox="1050 1604 1733 1730" style="list-style-type: none"> ・若い人、女性が考えたアイデアが必要 ・公募により新しい人を入れていく ・様々な人に関わってもらいたい ・できる限り自立した管理のあり方 <div data-bbox="1050 1782 1733 1820">地域での運営管理の工夫</div> <ul data-bbox="1050 1835 1733 1961" style="list-style-type: none"> ・地域の人を集め、地域の人々の考えに沿った管理 ・神奈川区の人材で新しいものを考えていく ・小中学校、高校、大学とのネットワークで運営 ・地元小学校のPTAとの連携による若者の集客 	<div data-bbox="1792 384 2309 422">運営組織</div> <ul data-bbox="1792 436 2309 590" style="list-style-type: none"> ・緑道全体を見る組織が必要 ・組織立ち上げのための勉強会とコアグループの結成 ・市民の持つ能力の活用 ・イベントの企画等をする組織 <div data-bbox="1792 642 2309 680">管理のための組織</div> <ul data-bbox="1792 695 2309 974" style="list-style-type: none"> ・住民を中心とした運営管理組織作り ・アルバイトを雇用 ・行事の管理者 ・管理を継続するための専従スタッフが必要 ・責任の所在が明確な組織 ・将来的にNPOとして働く ・ブロックごとの愛護会で活動 ・企業の参加協力を得る ・エコマネーの仕組みが使えないか <div data-bbox="1792 1026 2309 1064">財源</div> <ul data-bbox="1792 1079 2309 1436" style="list-style-type: none"> ・財源の確保 ・財源を得るための事業企画をしっかりと立てる ・核となる窓口が必要 ・名称使用料などの導入 ・駐輪場を貸出して確保 ・トンネルを貸し出して財源確保 ・花壇にサインを付け、広告・営業 ・企業の宣伝でお金をもらう ・行政による初期投資(後は市民で運営) ・運営費からボランティア活動費を捻出 <div data-bbox="1792 1488 2309 1526">防犯・安全管理の工夫</div> <ul data-bbox="1792 1541 2309 1898" style="list-style-type: none"> ・児童の行き帰りの安全(スクールゾーン) ・防犯のためにも夜の照明はしっかりとつけて欲しい ・足元のライトが欲しい ・人の目があるコンビニをつくっては ・緑道の安全管理を優先するため国道や青木浅間線の交差点に交番の設置を希望 ・自動車の流れを警察、公安委員会と考える必要がある ・通り抜け車両を規制 ・バリアフリーを十分に考える <div data-bbox="2338 384 2902 422">活動拠点となる施設</div> <ul data-bbox="2338 436 2902 764" style="list-style-type: none"> ・あらゆる世代の方が集まれる場 ・レンタルで利用できるフリースペース ・いつも誰かがいるサロン ・おしゃれなカフェ、店が欲しい ・自動販売機 ・集会、ボランティア活動の企画・実施のための打ち合わせスペース ・集会所が必要 ・道具置場が必要 ・運営管理のための倉庫が必要 ・みんなが利用できる集会所 <div data-bbox="2338 816 2902 854">利用の工夫</div> <ul data-bbox="2338 869 2902 1142" style="list-style-type: none"> ・みんなで考え、みんなで利用する ・時間や世代別による利用者の違いを考える ・長いスパンで考えた、ずっと使えるような工夫 ・ゾーン分けを行うなど「楽しい緑道」になる工夫 ・神奈川宿歴史の道との連携 ・歩道としての機能の確保 ・緑道の案内・PR <div data-bbox="2338 1194 2902 1232">フリースペースの確保</div> <ul data-bbox="2338 1247 2902 1331" style="list-style-type: none"> ・フリーマーケットなどのできるスペース ・フリースペースのような誰もが利用できる場 ・固定しないフリースペース <div data-bbox="2338 1383 2902 1421">マナー・ルール等</div> <ul data-bbox="2338 1436 2902 1646" style="list-style-type: none"> ・トラブル防止のためにも基本的な方針が必要 ・周辺住民への気遣いが必要 ・組織の中の横の連携が必要 ・騒音への注意 ・地域のものを使うことなどにより、地域で仕事を回すことを考えたい <div data-bbox="2338 1698 2902 1736">管理しやすい整備等</div> <ul data-bbox="2338 1751 2902 1982" style="list-style-type: none"> ・管理のしやすい整備 ・植栽は低いもので ・風力等を使って蓄電しランニングコストを減らすなど ・コストパフォーマンスの高いものを ・擁壁は落書きがされない工夫を ・自分たちの欲しいものを少しずつ整えていく。立派な公園はいらない



その他多数のご意見をいただきました。

